

記入例（裏面もあります）

第1号様式

日付は書かない

年 月 日

墨田区長 あて

朱肉を付けて押すハンコを使用する（スタンプ印は使用不可）

申請者 住所 墨田区吾妻橋 1-23-20
氏名 墨田 太郎
電話 ××(××××)××××



住宅取得利子補助金承認申請書

すみだ住宅取得利子補助制度要綱第9条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1 申請者

氏名	申請者から見た続柄	生年月日
申請者	本人	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日（〇〇歳）
墨田 花子	妻	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日（〇〇歳）
墨田 吾郎	子	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日（〇〇歳）
		年 月 日（ 歳）
		（ 歳）
		年 月 日（ 歳）

登記事項証明書の「表題部（主たる建物の表示）」の「所在」欄の内容を記入

登記事項証明書の「権利部（甲区）」の「権利者その他の事項」欄の所有者の氏名を全員記入

2 補助対象住宅

住宅の所在地（地名地番）	墨田区 吾妻橋一丁目 〇〇〇番地 〇〇
所有者	墨田 太郎 墨田 花子
住宅の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> 共同住宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅（用途： ）
検査済証交付日	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日
耐震性	<input type="checkbox"/> 昭和56年5月31日以前に工事着手しているが、地震に対する安全性を確認している <input checked="" type="checkbox"/> 昭和56年6月以降に建築している
所有権の保存又は移転登記日	令和〇年〇〇月〇〇日
登記事項証明書に記載されている住宅の専有面積	自己の居住面積 〇〇.〇〇 m ² それ以外の面積 〇〇.〇〇 m ² 合計 〇〇.〇〇 m ²

登記事項証明書の「権利部（甲区）」の「受付年月日」欄の日付を記入

登記事項証明書の「表題部（主たる建物の表示）」の「①種類」の「居宅」以外の「③床面積m²」の合計を記入。ない場合は「0」と記入

登記事項証明書の「表題部（主たる建物の表示）」の「①種類」の「居宅」の「③床面積m²」の合計を記入

3 補助対象住宅ローン

借入先	〇〇〇〇銀行
借入金額	金 〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇 円
適用利率	年 〇. 〇〇% (変動金利・固定金利)
償還期限日	令和〇〇年〇〇月〇〇日
消費貸借契約日	令和〇〇年〇〇月〇〇日
債務者	墨田 太郎

借入先	
借入金額	金 円
適用利率	年 % (変動金利・固定金利)
償還期限日	年 月 日
消費貸借契約日	年 月 日
債務者	

4 添付書類

- (1) 誓約書 (第2号様式)
- (2) 子育て世帯等に属する者
- (3) 事実上婚姻関係と同様の事情等にあることが分かる証明書等の写し
- (4) 子育て世帯等に属する者 (申請日時点において、18歳未満の者を除く。)の前年度の住民税の納税証明書又は非課税証明書
- (5) 住宅取得した住宅の工事請負契約書又は売買契約書の写し
- (6) 住宅取得した住宅の建物の登記事項証明書 (抵当権設定登記まで完了しているもの)
- (7) 住宅取得した住宅の検査済証又は検査済証が発行されていることが分かる建築確認台帳記載事項証明書の写し
- (8) 店舗等併用住宅については、自己の居住の用に供する床面積、店舗部分等の床面積の内訳が分かるもの
- (9) 住宅取得した住宅が昭和56年5月31日以前に新築の工事に着手した住宅である場合は、独立行政法人住宅金融支援機構の中古住宅適合証明書、既存住宅性能評価書 (耐震等級1以上のものに限る。)、耐震基準適合証明書等の写し
- (10) 金銭消費貸借契約書等の写し
- (11) 返済予定表等の写し
- (12) 前各号に掲げるもののほか、区長が必要と認めたもの

1つの住宅ローンの利子だけでは、年間上限額の10万円に満たない場合など、利子補助の対象にしたい住宅ローンが複数ある場合のみ記入
※利子補助の対象にしたい住宅ローンが3つ以上ある場合は、このページをコピーして記入してください。